



横浜銀行 上海支店(香港駐在員事務所)

週間トピックス(2026.8.3~2026.8.14)

電話(上海)86-21-6877-6800 (香港)852-2523-6041

<トピックス>

(1) 有給休暇の取得促進、内需拡大後押し

- 有給休暇制度の実効性を高め、観光やサービス消費の拡大につなげる取り組みが各地で広がっている。河南省や天津市、浙江省などが相次いで有給休暇の取得促進策を打ち出しており、中国政府は「休暇を取りやすい環境づくり」を通じて内需拡大を後押しする考えだ。
- 河南省では、有給休暇を週末や祝日、学校の長期休暇と組み合わせた3~7日間の連続休暇の取得を奨励している。また、「金曜午後休+週末+有給休暇」といった柔軟な休暇取得も推進し、近距離旅行や帰省需要の喚起を狙う。
- 2026年の政府活動報告では、初めて「有給時差休暇制度の実施」が盛り込まれた。消費拡大に関する5か年計画(2026~2030年)でも休暇取得権の保障が明記されており、河南省や雲南省では管理職による率先取得も求められている。中国政府は休暇制度の定着を通じて観光需要の拡大や個人消費の活性化を図る方針だ。

(2) 自動運転 L3~L4の国家安全基準、2027年7月施行

- 中国工業情報省は、自動運転レベル3(L3)およびレベル4(L4)に関する国家安全基準を2027年7月1日から施行すると発表した。現在、中国ではL3・L4車両の公道走行は原則認められておらず、運行には特別な許可が必要となっている。
- 新基準では、自動車メーカーに対し、「安全方針」「リスク管理」「安全保証」「安全向上」の4分野で体制整備を求める。設計から開発、生産、運用までの全工程で安全確保を図るほか、仮想環境、閉鎖環境、公道を組み合わせた試験・検証の実施を義務付ける。
- また、L3車両には運転者への引き継ぎを監視する機能の搭載を義務付けた。メーカーは自動運転機能の適用範囲や限界、運転者への引き継ぎ方法などを明示する必要がある。安全基準の整備により、中国での自動運転技術の実用化に向けた環境整備が一段と進む可能性がある。

(3) 中小企業の業績改善と輸出拡大

- 中国の中小企業は、2026年上半期、業績改善の動きが続いた。工業情報化部によると、一定規模以上の中小工業企業の付加価値額は前年同期比5.8%増、売上高は同7.7%増、利益総額は同16.9%増となり、総じて安定した成長を維持した。
- 業種別では、主要31業種のうち18業種で利益が増加した。コンピューター・通信機器、非鉄金属、化学製品関連などが好調で、ハイテク分野や素材分野が全体の成長をけん引した。中国国内メディアによると、一部企業では独自技術を活用した高付加価値製品の開発が進み、生産能力や収益の拡大につながっているという。
- 輸出も堅調に推移している。6月の中小企業輸出指数は52.8となり、27か月連続で拡張圏を維持した。「専精特新(専門化、精密化、特徴化、斬新化)」の中でも、特に高い技術力や競争力を持つ「小巨人」企業の上半期輸出額は前年同期比21.1%増となっており、技術力を持つ中小企業が今後も中国の輸出拡大を支えるとみられる。

(4) 【香港】上半期イベントが消費押上げ

- 香港政府によると、2026年上半期に開催された130件超のイベントに約175万人の来場者が訪れ、消費額を58億香港ドル(@20円、1,160億円)押し上げた。経済効果は33億香港ドル(同、660億円)に達したという。
- イベント開催による域内外の人流拡大が、観光や小売、飲食など幅広い分野の消費を刺激した。こうした動きも寄与し、香港の小売売上高は前年同月比で14か月連続のプラスとなり、上半期全体では前年同期比9.6%増を記録した。
- 下半期には食品関連の展示会や花火大会など100件超のイベント開催が予定されており、香港政府は185万人超の来訪者誘致、59億香港ドル(同、1,180億円)の消費押上げ、33億香港ドル(同、660億円)の経済効果を見込んでいる。また、10月には初めて香港でAPEC(アジア太平洋経済協力)が開催される。

＜相場情報＞

（為替相場）（出所：ThomsonReuters、CloseRate）2026 年

	2026/8/3	2026/8/4	2026/8/5	2026/8/6	2026/8/7
1USD/CNY	6.7523	6.7532	6.7497	6.7488	6.7472
1USD/JPY	157.16	157.72	157.74	158.42	157.78
1CNY/JPY	23.2407	23.3776	23.3645	23.3874	23.4714
1CNY/HKD	1.1614	1.1613	1.1621	1.1624	1.1626
	2026/8/10	2026/8/11	2026/8/12	2026/8/13	2026/8/14
1USD/CNY	6.7452	6.7450	6.7433	6.7428	6.7412
1USD/JPY	159.30	159.27	159.41	159.48	159.30
1CNY/JPY	23.5638	23.6155	23.6183	23.6563	23.6323
1CNY/HKD	1.1631	1.1633	1.1636	1.1637	1.1640

（株式市場）（出所：ThomsonReuters）2026 年

	2026/8/3	2026/8/4	2026/8/5	2026/8/6	2026/8/7
上海総合	3,809.66	3,822.28	3,878.43	3,900.35	3,940.04
深圳総合	2,420.02	2,486.10	2,537.55	2,539.10	2,574.65
NY ダウ	53,178.41	54,085.88	54,349.12	53,885.10	54,036.93
日経平均	63,754.90	63,957.53	66,300.44	65,683.26	65,606.71
	2026/8/10	2026/8/11	2026/8/12	2026/8/13	2026/8/14
上海総合	3,966.59	3,934.09	3,946.68	3,926.96	3,927.18
深圳総合	2,589.46	2,577.62	2,606.99	2,581.59	2,590.21
NY ダウ	53,975.98	53,791.85	53,770.27	53,839.99	53,732.41
日経平均	66,970.22	—	67,524.06	68,308.59	68,713.80

（人民元基準金利）（出所：中国人民銀行HP）（年利、％）

普通預金	定期預金		貸出(LPR)	
利率	期間	利率	期間	利率
0.35	3 か月	1.10	1 年	3.00
	6 か月	1.30	5 年以上	3.50
	1 年	1.50		
	2 年	2.10		

以上

本レポートは、「亜州ビジネス中国産業データ&レポート」等より当行にて作成したものです。
 本レポートは情報提供のみを目的として作成したものであり、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、すべてお客様自身でご判断下さいませよう、よろしくお願い申し上げます。
 本レポートは信頼できるとされる情報に基づいて作成していますが、当行はその正確性を保証するものではありません。
 本レポートのご利用によりお客様がいかなる損失、損害を受けられても当行は一切の責任を負いません。
 本レポートはお客様限りでご利用くださいますようお願い致します。